

# まちの話題

## 松前産ホッケを使った つくくりましました

このたび、松前さくら漁協青年部（部長 堀川雅人）が松前産ほっけを使用した製品を作りました。

これは、青年部の活動の一環として、毎年この時期におこなっているもので、今年ほっけの漁獲量が少ないためぬか干しとあぶり用ぬか干し

の製造となりましたが、新しく電子レンジを利用して手軽にほっけの焼き魚風に食べられる製品をつくりました。製品の作業については部員全員で行ない、780kgのホッケを一生懸命仕込んでいました。



## 俳句大会で入賞しました

このほど、長谷川翼くん（白神小2年）、平沼沙里菜さん（白神小1年）が、三重県主催の平成19年度全国俳句「光の一句」で、佳作に入賞しました。

これは、三重県が俳句を用いた心豊かなひとづくりの一環として毎年行っているもので、全国約12万3千点の中から選ばれました。

なお、白神小学校からは3年連続の入賞となりました。

【佳作】

長谷川翼くん

ぼくの上 きらきらひかる

おほしさま

平沼沙里菜さん

おほしさま にっこりして

たよ わたしのゆめ



長谷川翼くん 平沼沙里菜さん

## 思い出を胸に新たな旅立ち

3月1日、平成19年度松前高等学校卒業証書授与式が行われました。

たくさんさんの保護者や在校生、先生方に見守られるなか、卒業生65名一人ずつに、卒業証書が釣晴彦校長から手渡されました。

卒業生を代表して佐々木愛さんは、「私たちがこの日を迎えたのはみなさんのおかげです。たくさんさんの思い出を

くれ、育んでくれた松前町に感謝し、松高卒業生として誇りを持ってくじけずにがんばっていきます。」と答辞を述べ、松前高校を巣立っていました。

